

「MFAプロバイダー養成講座」実施要綱

MFA Basic Plus

MFAとはメディック・ファースト・エイド (MEDIC・FIRST・AID) の略称です。

アメリカで 25 年以上も前に誕生した市民レベルの応急救護の手当ての訓練プログラムで最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートしながら現在まで活動を続けています。教える内容は、手当てのテクニックだけでなく、救助前の安全から感染予防から手当て後のケアまで、負傷者だけでなく救助者の安全や心理的な側面までカバーしています。また、国連関連組織である世界安全機構の支持を受けており、現在、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャ、日本に国際サービスオフィスを置き 140 カ国以上で普及している国際的なプログラムです。

- 開催日時：2015 年 12 月 23 日（水） 10 時～17 時
- 開催地：日本勤労者山岳連盟・事務所（東京都新宿区新小川町 5-24）
- 講師：川嶋 高志（MFA インストラクター、日本山岳レスキュー協議会幹事
全国連盟事務局長・雪崩講師、東京都連盟救助隊副隊長）
- 参加資格：特になし
- 募集人員：3～12 名
- 受講費用：12,000 円（労山会員および再受講生は 10,000 円）
- 申し込み締め切り：定員になり次第締め切り
- 開催の中止：12 月 14 日までに、最低募集人員（3 名）に満たない場合は中止

講習内容

○ベーシックプラス（成人の CPR、AED とその他の応急手当て）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ■ 応急手当てプロバイダー | ■ 意識不明、呼吸あり |
| ■ 法的な側面 | ■ 回復体位 |
| ■ 緊急事態に気づき、助けようと決める | ■ 意識不明、呼吸なし CPR |
| ■ かかわる人の安全 | ■ 自動体外式除細動器 (AED) |
| ■ 病気の感染と予防 | ■ AED の基本的な操作 |
| ■ 汚染した手袋を外す | ■ AED を使う |
| ■ 救急医療サービス (EMS) | ■ トラブル解決のためのメッセージ |
| ■ 呼吸器系と循環器系 | ■ AED その他の注意事項 |
| ■ 突然の心停止 | ■ チョーキング (のど詰まり) |
| ■ 早期除細動 | ■ 初期の評価—意識あり |
| ■ 蘇生の連鎖 | ■ 二次評価 |
| ■ 胸部圧迫 | ■ 出血のコントロール |
| ■ レスキュー呼吸 | ■ 重症・急病の手当て |
| ■ 初期の評価 | ■ その他の注意事項 |

☆講習は最新の国際ガイドライン 2010 に対応した教材 V 7.0 で行います。

申 込 書

年 月 日

「**MFA Basic Plus**」 2015年12月23日の講習会に参加いたします。

氏名 _____

生年月日 _____

住所 (〒 -) _____

電話番号 _____

FAX _____

Eメール _____

所属地方連盟 _____ 所属団体名 _____

※再受講（資格更新）の場合

受講経験の有無 (いつ) _____ (どこで) _____

テキスト（教材）の有無 _____

申込先・問合せ先

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部

〒162-0814

東京都新宿区新小川町5-24

電話 03-3260-6331

F A X 03-3235-4324

Eメール jwaf@jwaf.jp